

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和5年10月27日（金）10時00分～10時40分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、松田室長補佐、森審査班長、石井安全審査官、
山下専門職、横山係長、椎名係長、植木技術参与

福島第一原子力規制事務所

松沢原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当5名（テレビ会議システムによる出席）

プロジェクトマネジメント室 担当1名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき定例の報告内容に加えて、以下の説明があった。
 - 福島第一原子力発電所1号機PCV閉じ込め機能強化に向けた試験の実施について

- 原子力規制庁は、上記説明について確認するとともに、以下のとおりコメントした。
<福島第一原子力発電所1号機PCV閉じ込め機能強化に向けた試験の実施について>
 - 本試験を実施するにあたり、実施計画 第32条第1項を適用させ、必要な安全措置を講じて作業を実施するとしているが、必要な安全措置の詳細を説明すること。

- 東京電力から、上記コメントについて後日規制事務所検査官宛に説明する予定であると回答があった。

6. その他

資料：

- 福島第一原子力発電所1号機PCV閉じ込め機能強化に向けた試験の実施について
- 循環注水冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策 スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

以上